

# 11月 定例記者懇談会次第

と き：令和7年11月10日（月）10時00分～  
と ころ：丹波篠山市役所本庁舎 301会議室

## 1. 開 会

## 2. あ い さ つ



## 3. 発 表 内 容

- ① 第24回丹波篠山市菊花展について（商工観光課）
- ② 狩猟解禁イベントぼたん鍋まつりについて（商工観光課）
- ③ 丹波篠山市歴史美術館 篠山城大書院復元25周年記念特別展「篠山城」について  
（社会教育・文化財課）
- ④ 第15回丹波篠山市景観写真コンクールの審査結果について／景観フォーラムの開催に  
ついて  
（地域計画課）
- ⑤ 令和8年度 雑誌スポンサー制度のご案内（中央図書館）
- ⑥ 最期まで自分らしく生きるための在宅医療・介護に関する市民フォーラムについて  
（長寿福祉課）
- ⑦ 第21回「丹波篠山市展」の開催について（社会教育・文化財課）

（資料配布）

- ① 「丹波篠山国際博 日本美しい農村、未来へ」参加団体 12月のイベントについて

## 4. 閉 会

本件が該当する目標		
-----------	---	--

記者発表票 (記者発表・資料配布)			
発表年月日	令和7年11月10日	担当地方機関	丹波篠山市
電話番号・内線	079-552-6907 内線431	担当課	商工観光課
広報担当者(発表者)	商工観光課 課長 酒井 誠	事務担当者	主事 野口 翔大 谷口 祐子
同時発表先	無・有( )		
件名	第24回 丹波篠山市菊花展について		

第24回 丹波篠山市菊花展について 以下のとおり開催中です。  
 記者様におかれましては、記事掲載へのご協力をよろしくお願いいたします。

【丹波篠山市菊花展 開催中】

開催期間：令和7年11月1日(土)～11月16日(日) 午前9時～午後4時  
 (最終日は午後3時まで)

会場：篠山城跡三の丸広場

【受賞関係】

- ・審査：令和7年11月7日(金) 午後1時30分～
  - ・受賞者：上記審査後に共有します
  - ・表彰式：令和7年11月12日(水) 午後2時～
- ※審査は篠山城跡三の丸広場、表彰式は篠山城大書院虎の間で行います。

【今年度の新たな取組み】

- ・スタッフジャンパーの作成
  - ・和傘やインスタ風フォトフレームを使った記念撮影
  - ・Instagramハッシュタグキャンペーン
- ※「#丹波篠山菊花展2025」をつけて投稿された写真を選考し、一部を来年度の広告に使用予定

【その他】

- ・お苗菊、大菊、盆栽等、約400鉢を展示
- ・主催：丹波篠山市、丹波篠山市菊花同好会



丹波篠山国際博

日本の美しい農村、未来へ

100th anniversary

第24回

# 菊花展

2025.11.1 土 ▶ 16 日

9:00 ▶ 16:00 (最終日15:00)

篠山城跡 三の丸広場

入場料無料



あなたの心に残る菊花展のお写真をInstagram「#丹波篠山菊花展2025」をつけてシェアしてください!!  
選ばれたあなたのお写真は来年の広告に掲載されるかもしれません!



SASAYAMA.KIKUNOKAI

作品審査日：11月 7日(金)13時30分～ 篠山城跡 三の丸広場にて

表彰式：11月 12日(水)14時00分～ 篠山城大書院 虎の間にて

主催：丹波篠山市／丹波篠山市菊花同好会

後援：兵庫県／兵庫県立フラワーセンター／兵庫県園芸・公園協会／兵庫県菊花連合会  
神戸新聞社／青山会／国華園／丹波ささやま農業協同組合／丹波篠山市議会  
丹波篠山市教育委員会(順不同)

お問い合わせ：丹波篠山市役所 商工観光課 TEL 079-552-6907





# お苗菊とは



丹波篠山市菊花展は、お苗菊(古典菊)花壇を中心に展示しています。

## 秋の篠山 お城の下で 殿も愛でたよ お苗菊

— デカンショ節より —

今年度は篠山地区ではじまった大正14年(1925年)「第1回篠山菊花展」から数えて100年目の節目となります。

当展示会では、お苗菊を中心に丹精込めて育てられた400鉢を超える美しい菊花が会場を彩ります。

「お苗菊」は、江戸時代に日本で独自の発展をした古典園芸植物(古典菊)の系統を今に伝え、篠山付近でのみ愛育されてきました。開花するにつれて、花弁が抱えたり、ねじれたりするという妙味を持っています。

花形の変化(踊り)をぜひお楽しみください。

### 展示内容



お苗菊花壇  
 大菊花壇  
 (大菊変わり仕立て)  
 お苗菊競技花壇  
 自由花壇  
 小品盆栽  
 ドーム菊花壇  
 学校園花壇

篠作り七本仕立て(12鉢花壇・4鉢花壇)  
 三本立て盆養(12鉢花壇・4鉢花壇)  
 福助作り花壇  
 『日の出源氏』単鉢(8号鉢)  
 懸崖作り・扇作り・千輪作りなどの組み合わせ花壇  
 古木の風格を鉢植えの中に再現  
 7号鉢仕立て  
 小学生が育てたお苗菊

### 出展予定者

荒山 恵  
 大伴美代子  
 岸本佐知子  
 近藤美枝子  
 寺本 敬子  
 藤田千賀子  
 山田光朗

井田 敏行  
 大西 史子  
 木村 晴夫  
 酒井 安子  
 内藤 里美  
 前川 陽子  
 山本由美子

井上 淳史  
 岸田 士郎  
 小林 久美  
 辻 本 光  
 中西多恵子  
 村上 紀子  
 脇田 直美

井本 幾男  
 岸田知栄子  
 小林 義隆  
 辻本 理絵  
 西嶋 和子  
 森本 富夫  
 (50音順)

(学校花壇)丹波篠山市立篠山小学校 丹波篠山市立城北畑小学校



令和7年11月10日

各報道機関の皆さまへ

丹波篠山国際博実行委員会事務局  
(丹波篠山市観光交流部内)

(一社)丹波篠山市観光協会と当実行委員会では、開催期間の折り返しを過ぎた冬場での「丹波篠山国際博 日本美しい農村、未来へ」を盛り上げるため、令和3(2021)年度に文化庁の「100年フード」に認定された「ぼたん鍋」のPRイベントを、狩猟解禁日に合わせ開催します。ぜひ、当日、取材にお越しいただきますようご案内いたします。

# 狩猟解禁イベント



# ぼたん鍋まつり

と き 令和7年11月15日(土)11:00～

ところ おゝみや城下町店前広場 (北新町118-1)

内 容 ぼたん汁のふるまい (500食)

焼きぼたん、猪フランクなどの販売

初「ぼたん鍋」の試食写真撮影会など

主 催 (一社)丹波篠山市観光協会

丹波篠山国際博実行委員会

# 緊急告知!

# R8/3/15(日)

## 10:00~15:00

# いのしし祭



## 10年の時を経て復活開催!!

平成16(2004)年1月の第1回から平成26年(2014)1月の第11回まで、丹波篠山の冬の名物イベントとして実施してきた「いのしし祭」が、丹波篠山国際博の開催を機に、10年の時を経て復活します。以前のイベントでは、「ドドドいのしし猛レース」と銘打ったうりぼうの競争やイノシシの丸焼き、猪肉を使ったハンバーガー「丹波ーガー」の販売などが行われていましたが、今回のイベント内容は現在検討中。乞うご期待ください。

## 丹波篠山国際博とは

丹波篠山市には、世界に誇れる資源がたくさんあります。地域の祭りや伝統行事、各種団体の取組やイベントなどの催事、桜街道やホテル、朝霧、紅葉の山なみ、黒枝豆、お苗菊、ぼたん鍋、四季折々に楽しめる自然や食、年間を通して楽しむことができる城下や宿場のまちなみ、丹波焼の作陶体験、工芸のギャラリーめぐりなどがあります。

市民には、こんなに素晴らしい資源があることを再認識してもらい、魅力ある丹波篠山市に誇りや愛着を持って暮らし続けてもらいたい。また一方で、持続的な観光客を誘客したい、市のブランド力をさらに向上させたい。そんな思いから、本年度開催された「大阪・関西万博」をきっかけに、これらの素晴らしい資源や取組を多くの方々を知っていただけるよう、オール市民参加で開催しているのが、「丹波篠山国際博 日本美しい農村、未来へ」(会期：令和7年4月1日～令和8年3月31日)です。

この取組は、新たにパビリオンを建てたり、この期間だけのイベントを開催したりして多くの観光客に来ていただくというものではありません。丹波篠山市のありのままの姿を見ていただき、体験していただき、ファンになっていただきたい。この無限のループを未来につなげていこうという日本の美しい農村・丹波篠山ならではの取組です。

### 【問い合わせ先】

丹波篠山国際博実行委員会事務局 (TEL : 079-558-8891 FAX : 079-556-7021)

E-mail : expo\_div@city.sasayama.hyogo.jp

## 記者発表票

発表年月日	2025年 11月 10日 (月)		
発表者	一般社団法人 丹波篠山市観光協会	事務担当	今井
解禁日時	<input type="checkbox"/> 無・有 ( )		
発表内容	丹波篠山国際博企画 令和7年度「丹波篠山いのしし春まつり～ごちそうと器と人めぐり～」の開催について		

一般社団法人 丹波篠山市観光協会（兵庫県丹波篠山市）は、「丹波篠山国際博～美しい農村、未来へ～」の企画として、「丹波篠山いのしし春まつり～ごちそうと器と人めぐり～」を開催します。

本イベントは、丹波篠山の郷土食である“ぼたん鍋文化”を未来へつなげるため、「丹波篠山国際博」の名にふさわしく、国際色豊かな食イベントとして開催いたします。

### ■開催概要

日時：2025年3月15日（日）10:00～16:00

会場：田園交響ホール 西駐車場

主催：丹波篠山いのしし春まつり実行委員会

### ■「豚熱」被害と、揺らぐ丹波篠山のぼたん鍋文化

丹波篠山市内では「豚熱（CSF）」の影響により、市内産の猪肉を提供できない状況が続いています。丹波篠山の冬の味覚であり、文化庁「100年フード（世代を越えて受け継がれてきた地域の食文化を未来へ継承する取組み）」に認定される「ぼたん鍋文化」にとって、これは大きな打撃です。

本イベントは「美しい農村、未来へ」という丹波篠山国際博のテーマにも合致し、農村の食文化を守る強い願いを込めて開催します。

また近年、全国で熊の出没被害が大きな社会問題となっています。山の保全と野生動物との共生を考えるうえでも、ジビエを味わう文化を広めることは重要です。本イベントを通じて、「おいしく食べることが山を守り、農村文化を守ることに繋がる」という丹波篠山からのメッセージも発信します。

■ 今年“国際博仕様”に。多国籍×猪肉の新しい食文化体験

国際博にふさわしく、国際色豊かなグルメイベントとして開催いたします。

■ 予定コンテンツ（※変更の可能性があります）

- ・ぼたん鍋をはじめとする王道の猪肉料理
- ・世界の料理と猪肉のコラボメニュー
- ・丹波焼の販売
- ・地元野菜の販売
- ・丹波杜氏による新酒の販売

※「うり坊レース」は開催しません

丹波篠山は“人の温かさ”も魅力の一つです。来場者には、店主との会話や人との出会いも含め、食や器の背景にある物語も味わっていただきたいと考えています。

---

■ 来場者・報道関係者の皆様へ

丹波篠山ならではの食、器、人、そして温かい農村の心に触れていただける一日です。  
ぜひ足をお運びください。

---

お問合せ

一般社団法人 丹波篠山市観光協会

TEL : 079-506-1535

丹波篠山市公式観光サイト「ぐるり！丹波篠山」

<https://tourism.sasayama.jp/>

本件が該当する目標	
-----------	--

記者発表票 (記者発表 資料配布)			
発表年月日	令和7年11月10日	担当地方機関	丹波篠山市
電話番号・内線	079-552-5792 内線859	担当課	社会教育・文化財課
広報担当者 (発表者)	課長 辻川貴志	事務担当者	臨時的任用職員・清岡芳史
同時発表先	(無) ・ 有 ( )		
件名	丹波篠山市立歴史美術館 篠山城大書院復元25周年記念特別展「篠山城」について		

篠山城の築城からの歩みや篠山城大書院復元の経緯を瓦や地図、文書など約50点を通して紹介する特別展が開催中です。大書院復元から四半世紀が経ち、大屋根葺き替えを控える今、市内外の皆様に丹波篠山市のシンボルともいえる篠山城について知っていただく機会とします。「篠山城跡には行ったことがあるが展示を見たことでより一層理解が深まった」という声もあり、好評です。11月16日には、参加することで展示をより楽しむことができる講演会も開催予定ですので、ぜひ取材をお願いします。

記

- 1 日時 ~12月7日(日) 9:00~17:00 (16:30受付終了)  
※最終日は16:00受付終了 16:30閉館  
休館日 月曜日(祝日の場合翌日)
- 2 会場 丹波篠山市立歴史美術館
- 3 主催 一般社団法人ウイズささやま
- 4 共催 丹波篠山市教育委員会
- 5 入館料 入館料 大人500円 大・高400円 小・中300円  
4館共通入館券 大人900円 大・高500円 小・中300円  
11月は市民無料月間のため市民は無料  
※在住・在学を証明できるものをお持ちください
- 6 講演会 令和7年11月16日(日)  
13:00開場 13:30~15:00(終了予定)  
「丹波篠山城の研究最前線~丹波篠山市史の調査成果から~」  
講師:兵庫県立歴史博物館 学芸員 竹内 信 氏  
会場:丹波篠山市立歴史美術館 旧法廷  
定員:30名(事前予約制) ※10月30日現在の申込状況 9名
- 7 問合せ 特別展に関すること :丹波篠山市立歴史美術館  
(Tel 079-552-0601)  
市民無料月間に関すること:丹波篠山市教育委員会社会教育・文化財課文化財係  
(Tel 079-552-5792)
- 8 その他 本展覧会の見どころは、大書院の破風(はふ)に飾られ、篠山藩主・青山家の家紋が入った「葉菊紋章」(市指定文化財)です。1873年の廃城令のときに外されたもので、1944年の大書院の焼失から逃れた当時の貴重な資料です。

篠山城大書院復元 25 周年記念  
令和 7 年度丹波篠山市立歴史美術館特別展

# 築城から廃城 復元そして後世へ



写真左▶玉置金司『篠山城大手馬出の図』  
写真右▶大手馬出跡から見た現在の大書院

特別展

# 篠山城

令和 7 年

10.15 水

— 12.7 日

丹波篠山市立

歴史美術館

▼公式 HP



〒669-2322

兵庫県丹波篠山市呉服町53

TEL:079-552-0601/FAX:079-552-6618

HP:<https://withsasayama.jp/history-museum/>



# 築城から廃城 復元そして後世へ

特別展

## 篠山城

篠山城は、慶長14年(1609)に徳川家康の命令によって築城された天下普請のお城です。徳川譜代の有力大名が歴代城主を務め、260年以上にわたり篠山藩の政治・経済・文化の拠点として、その役割を担ってきました。

大書院は、藩の公式行事などに使用された建物で、天守の造られなかった篠山城で象徴的な役目を果たしてきました。明治時代の廃城令で、城の大半が取り壊されましたが、大書院だけは学校や公会堂として利用され残されました。しかし、昭和19年(1944)に焼失してしまいました。

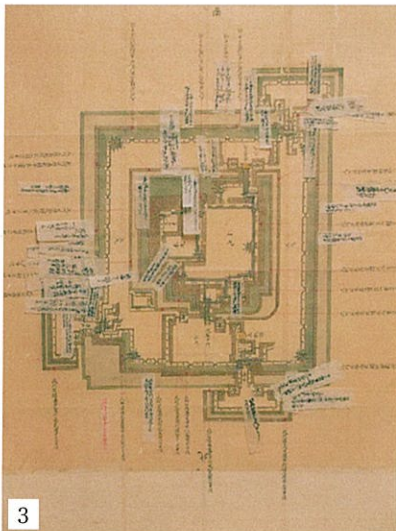
その後しばらくの間、人々の関心から遠ざかっていた篠山城でしたが、昭和31年(1956)に国の史跡に指定され、以降石垣の修理や発掘調査が進む中で、城の復元を望む市民の声が高まっていきました。そして調査の結果、平成12年(2000)に大書院が復元・再建されるに至りました。今年は大書院復元から25年。築城から現在に至るまでの篠山城に関する資料を展示し、篠山城の歴史を振り返ります。長い歴史の中、篠山城を守り伝え、多くの先人たちの熱い思いで復元された大書院を後世に残すべく、今一度皆様に丹波篠山市のシンボルとも言える篠山城について知っていただく機会となれば幸いです。



1



2



3



4

### 主な展示物

- 家紋入り瓦  
(三つ葉葵紋軒丸瓦/剣片喰紋軒丸瓦)  
江戸時代初期/本館蔵(寄託)
- 中国製磁州窯鉄絵雲龍紋壺  
年代不明/本館蔵
- 丹波国篠山城石垣損所之覚  
文化4年11月(1807)/青山歴史村蔵
- 丹波国篠山城石垣損所絵図  
天保8年(1837)/青山歴史村蔵
- 篠山日記御城御取立  
江戸時代/黒岡春日神社蔵
- 青山忠裕肖像画  
年代不明/蟠龍庵蔵

### 講演会情報

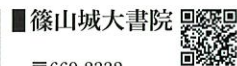
- 会場：歴史美術館（旧法廷）
- 定員：30名（定員になり次第締切）
- 聴講料：無料（入館料別途必要）
- 予約方法：公式HP、電話（079-552-0601）

▼特別展HP



### 連動イベント

本特別展と連動して、篠山城大書院 虎之間で連動パネル展を開催。  
本展示の概要解説パネル、大書院復元時の様子を撮影した動画を放映します。



〒669-2332  
兵庫県丹波篠山市北新町 2-3

- 入館料  
大人400円/大高200円/中小100円
- 休館日  
月曜日（祝日の場合はその翌日）

令和7年10月25日(土) 13:30～15:00

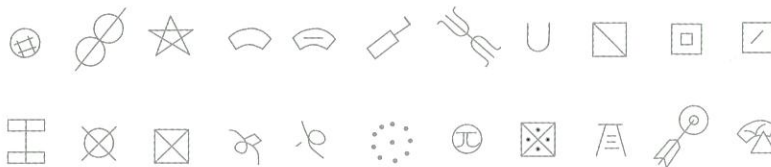
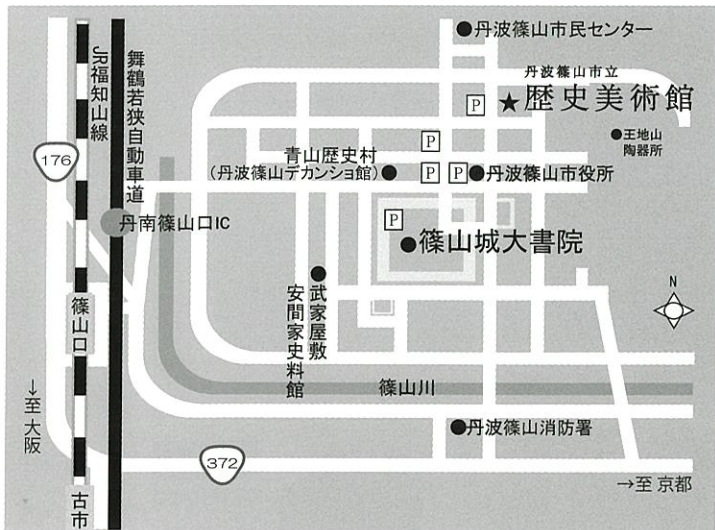
### 「篠山城大書院の復元とその後の活動について」

講師：渡辺 武（元大阪城天守閣館長 / 史跡篠山城跡整備検討委員会委員長）

令和7年11月16日(日) 13:30～15:00

### 「丹波篠山城の研究最前線～丹波篠山市史の調査成果から～」

講師：竹内 信（兵庫県立歴史博物館 学芸員）



- ◆開館時間 9時～17時（最終入館16時半）※最終日は16時まで
- ◆休館日 月曜日（祝日の場合はその翌日）
- ◆入館料 大人500円 大高400円 中小300円  
（30名以上で団体割引あり）
- ◆4館共通入館券（歴史美術館・篠山城大書院・武家屋敷安間家史料館・青山歴史村）  
大人900円 大高500円 中小300円
- ◆[歴史美術館へのアクセス] JR篠山駅からウイング神姫バスで春日神社前下車、東へ徒歩1分・お車でお越しの方は舞鶴若狹自動車道丹波篠山ICから東へ約10分（歴史美術館南側 専用駐車場5台※無料）

◆主催：一般社団法人ウイズささやま ◆共催：丹波篠山市教育委員会



# 第15回丹波篠山景観写真コンクール入賞作品一覧

1. テーマ 世界に発信したい丹波篠山の景観
2. 募集期間 令和7年6月2日(月)～8月29日(金)
3. 応募状況

■一般の部

応募者数34人(市内22人 市外12人)  
 応募点数69点(市内45点 市外24点)

■児童・生徒・学生の部

応募者数25人(市内12人 市外13人)  
 応募点数47点(市内21点 市外26点)

4. 賞


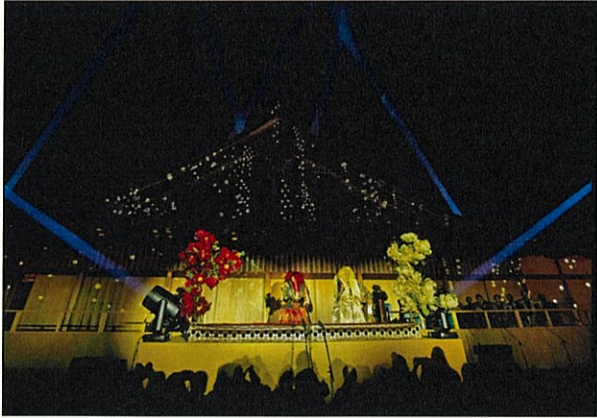


■一般の部

最優秀賞 1点  
 優秀賞 2点  
 創造農村まちづくり賞 1点  
 入選 4点

■児童・生徒・学生の部

最優秀賞 1点  
 優秀賞 2点  
 入選 3点

賞名	作品	
最優秀賞		<p>作品名 : 鎮守の森                      (ちんじゅのもり)                      撮影場所 : 波々伯部神社                      氏名 : 四方 卓治                      (しかた たくじ)                      年齢 : 70                      住所 : 京都府綾部市                      コメント :                      昨年に続き波々伯部神社の例祭(丹波の祇園さん)を見せていただきましたが、地域の皆さんの意気込みや熱意を感じる素晴らしい祭りだと思います。この写真は参道を進む神輿に西陽が差し込みキラキラと照らし出される瞬間がとても美しく「鎮守の森」の雰囲気と合わせてお気に入りの一枚です。</p>
優秀賞		<p>作品名 : 夏の日                      (なつひ)                      撮影場所 : 王地山まげきらい稲荷                      氏名 : 荒木 秀和                      (あらか ひでかず)                      年齢 : 49                      住所 : 丹波篠山市宇土                      コメント :                      八月の暑い日に姉妹で「王地山まげきらい稲荷」へ登りはじめたけど妹が途中で暑くて泣きだし、姉がうちわで扇いでいる夏の日のコマです。</p>
優秀賞		<p>作品名 : 伝承                      (でんしょう)                      撮影場所 : 丹波篠山市 河原町                      氏名 : 山口 徹                      (やまぐち とおる)                      年齢 : 63                      住所 : 神戸市垂水区                      コメント :                      春日神社秋祭、祭は地元の人によってその伝統は受け継がれていく。</p>

<p>創造農村まちづくり賞</p>		<p>作品名 : 黙の神域 (もくのしんいき) 撮影場所 : 丹波篠山市 藤坂 氏名 : 市川 治彦 (いちかわ はるひこ) 年齢 : 38 住所 : 丹波篠山市南矢代 コメント : 何度も訪れたくなる大好きな場所</p>
<p>入選</p>		<p>作品名 : 能と光のパフォーマンス (のうとひかりのパフォーマンス) 撮影場所 : 篠山城跡 氏名 : 白木 勇治 (しらき ゆうじ) 年齢 : 75 住所 : 京都府福知山市 コメント : 日本100名城である「篠山城跡」を舞台に、丹波篠山の歴史や文化を「光の演出」で幻想的な世界へ誘った。</p>
<p>入選</p>		<p>作品名 : 朝もやに包まれて (あさもやにつつまれて) 撮影場所 : 村上周防守忠勝の墓所付近 氏名 : 三木 操 (みき みさお) 年齢 : 71 住所 : 姫路市飾磨区 コメント : 朝もやが太陽の光で淡いオレンジイエローにそまり、とても美しい田園風景。</p>
<p>入選</p>		<p>作品名 : 錦繡の渓谷 (きんしゅうのけいこく) 撮影場所 : 丹波篠山市 後川 溪谷の森公園 氏名 : 志儀 正己 (しぎ まさみ) 年齢 : 84 住所 : 丹波篠山市西八上 コメント : 好天に恵まれ木々の色が錦繡に染まる溪谷を撮ることが出来た。</p>

入選



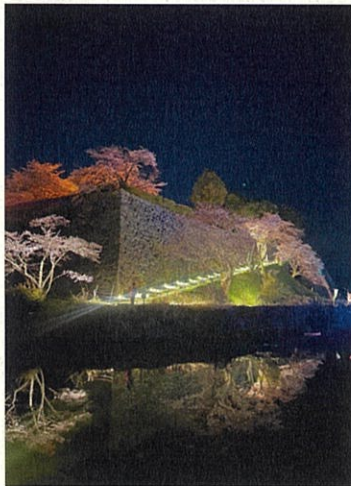
作品名 : 厳冬  
(げんとう)  
撮影場所 : 八幡谷ダム  
氏名 : 高橋 一甫  
(たかはし かずお)  
年齢 : 77  
住所 : 丹波篠山市下原山  
コメント : 寒さが厳しい日でしたが、魅力的な景色に出会えました。

児童・生徒・学生の部  
最優秀賞



作品名 : 登窯  
(のぼりがま)  
撮影場所 : 丹波篠山市 今田町上立杭  
氏名 : 水巻 晴翔  
(みずまき はると)  
学校名 : 福知山市立日新中学校  
学年 : 3年  
コメント : 立杭焼の大熊窯のお店に行ったときに横にあった窯の写真を撮らせていただきました。

児童・生徒・学生の部  
優秀賞



作品名 : 桜影の刻  
(さくらかげのとき)  
撮影場所 : 篠山城跡周辺  
氏名 : 河南 璃香  
(かんなん りこ)  
学校名 : 武庫川女子大学  
学年 : 2年  
コメント : 普段は静けさのある城跡が、ライトアップにより描き出す世界が幻想的

児童・生徒・学生の部  
優秀賞



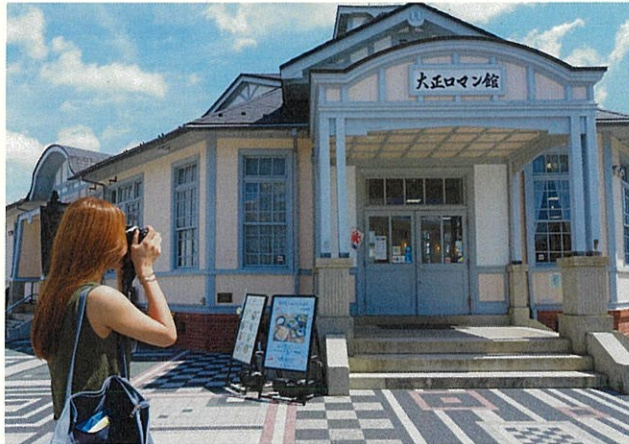
作品名 : 蓮と篠山城跡  
(はすとささやまじょうせき)  
撮影場所 : 南堀付近  
氏名 : 中谷 美海  
(なかや みう)  
学校名 : 南丹市立園部小学校  
学年 : 6年  
コメント : 草原のような蓮と夏の青空がきれいでした

児童・生徒・学生の部  
入選



作品名 : 12月の秋  
(12がつのあき)  
撮影場所 : 洞光寺  
氏名 : 山田 茉穂  
(やまだ まほ)  
学校名 : 丹波篠山市立篠山東中学校  
学年 : 2年  
コメント :  
11月は忙しく、紅葉を見に行くことができず少しの希望を持ち洞光寺に行ってみるととてもきれいな紅葉を12月にみることができました。

児童・生徒・学生の部  
入選



作品名 : 旅の始まり  
(たびのはじまり)  
撮影場所 : 大正ロマン館  
氏名 : 伊山 柊花  
(いやま しゅうか)  
学校名 : 英真学園高等学校  
学年 : 2年  
コメント :  
ここから私たちの観光が始まります。

児童・生徒・学生の部  
入選



作品名 : 放課後  
(ほうかご)  
撮影場所 : 丹波篠山市 東本荘付近  
氏名 : 藤井 和博  
(ふじい かずひろ)  
学校名 : 京都産業大学  
学年 : 3年  
コメント :  
帰り道にきれいな虹が架かっていたので、おもわず撮影しました。

丹波篠山市

# 景観 フォーラム

講演

地域の人也不知道「篠山町家」の魅力と価値  
—城下と街道をつなぐ「町家構え」を読み解く—

まちや

講師：大場 修 氏

立命館大学衣笠総合研究機構教授  
(京都府立大学名誉教授)



大場 修 氏

日本・アジアの民家・伝統建築・近代建築・町並・都市を題材に、フィールドワークを主体とした建築史・住居史・都市史研究者であり、地域文化財の保存や歴史を生かしたまちづくりの実践者として知られる。現在、京町家保全・継承審議会指定部会会長、京町家・まちづくりファンド委員会委員長（京都市）、大阪府文化財保護審議会委員、元文化審議会専門委員（文化庁）、元建築歴史・意匠委員会、民家小委員会幹事（日本建築学会）

著書：2024 城下町姫路と播磨、附属屋と小屋の建築誌、2019 京町家カルテが説く京都人が知らない京町家の世界（日本建築学会著作賞受賞）、京都を学ぶ[丹波編]、2017 京丹後市のまちなみ建築、2005 城下町の町家と町並（園部町史通史編）、2004 近世近代町家建築史論（日本建築学会（論文）賞受賞）他多数

2025.

12/20<sup>±</sup>

13:30 ~ 15:30 参加費無料

- ・第15回丹波篠山  
景観写真コンクール表彰式
- ・講演

会場：丹波篠山市民センター  
2階多目的ホール

主催：丹波篠山市

# これからの町並み保全に向けて

丹波篠山市は田園や里山景観の保全とともに歴史的な町並みの保全に積極的に取り組んできました。農作物や田園環境とともに歴史的な町並みも高く評価され、古民家を改装したカフェや宿泊施設が人気を集めるなど、観光客や移住者も年々増加しています。丹波篠山で暮らす私たちには、当たり前風景ですが、時代とともに暮らし方や建物の使い方が変わっていくなかで、この町並みの魅力や価値を継承するためには、未来に何を語り、何を伝えていくべきでしょうか。

今回の景観フォーラムでは、丹波篠山の「町家構え」を読み解き、現在の視点から未来に語り継ぎ、継承すべき魅力と価値について学びます。

これからの持続的な町並みの保全継承に向けて、奮ってご参加ください。

## プログラム

13:30 開会（開場 13:00）

13:40 第15回丹波篠山景観写真コンクール表彰式  
（テーマ：「世界に発信したい丹波篠山の景観」）

14:00 ～休憩～

14:10 講演  
地域の人も知らない「篠山<sup>まちや</sup>町家」の魅力と価値

—城下と街道をつなぐ「町家構え」を読み解く—

講師：大場 修 氏

（立命館大学衣笠総合研究機構教授）

15:30 閉会

開催場所：丹波篠山市民センター  
2階 多目的ホール

（丹波篠山市黒岡 191 Tel：079-554-2188）



丹波篠山市景観カレンダー 2025

参加者には、丹波篠山景観写真コンクールの入賞作品による「丹波篠山市景観カレンダー2026」を贈呈します。



会場案内図

問い合わせ先  
丹波篠山市まちづくり部地域計画課 景観室  
TEL：079-552-1118 [土日祝を除く（8:30～17:15）]

**令和8年度**


# 雑誌スポンサー制度のご案内



図書館の雑誌購入を支えてくださる  
スポンサーを募集しています

**丹波篠山市立中央図書館**



<p>本件が該当する目標</p>	<div data-bbox="261 271 384 387"> <p>3 すべての人に健康と福祉を</p>  </div>
------------------	--

記者発表票 (記者発表・資料配布)			
発表年月日	令和7年11月10日	担当地方機関	丹波篠山市
電話番号・内線		担当課	長寿福祉課
広報担当者 (発表者)	松本ゆかり	事務担当者	小猿奈生子
同時発表先	(無) 有 ( )		
件名	令和7年度丹波篠山市在宅医療・介護連携推進事業 最期まで自分らしく生きるための在宅医療・介護に関する市民フォーラム 「いい人生やったなあ」と言える日のために・・・ ～最期まで自分らしく生きるための準備～		

『いい人生やったなあ』と言える日のために…

# 最期までわたしらしく 生きるための準備

参加無料  
予約不要

2025 人生会議の日

12:30開場

11月30日(日) 13:30-16:00

会場：丹波篠山市民センター 2階 多目的ホール  
丹波篠山市黒岡191番地

病気や事故、認知症などによりからだの機能は変化し、自分の思いや希望を伝えにくくなることもあるかもしれません。だからこそ、元気なうちに、家族や医療・介護の関係者など信頼できる人と、自分らしい生き方や最期について話し合っておくことが大切です。そんな“転ばぬ先の杖”となる「人生会議」について、一緒に考えてみませんか？

人生会議



conference

- 1 講演「いい人生やったなあ」と言える日のために  
～息子を看取った家族の立場・医師の立場から～  
かえでホームクリニック 顧問 関本雅子 医師



来場者には当日お配りします！

- 2 行政説明「わたしの大事をつなぐノート」について

event

体験

12:00-13:20

VRを使った認知機能セルフチェッカーで脳の元気度チェック



【お問合せ】丹波篠山市保健福祉部長寿福祉課

電話：079-552-5346 メール：chojufuku\_div@city.sasayama.hyogo.jp

“その時”が来たら  
考えられない

自分らしく生きるための

# 人生会議

誰でもいつでも、命にかかわる病気やケガ、認知症に罹る可能性があります。その時に備えて、前もって希望する医療やケアについて、家族や友人、信頼できる人たちと話し合うことを「人生会議」といいます。人生会議は車座になって話し合う場ではありません。信頼できる人との対話を通じて思いを共有する場です。

最期は家に  
おりたいのう

お花のお世話と  
おいしいパンが好き

家族に負担を  
かけたくない

入院せんと、  
自宅で治療や看護  
してほしいわ

わたしの大事をつなぐノート

エンディングノート

**私の大事をつなぐノート**

市役所・支所で  
配布しています

まずは、  
私の大事をつなぐノートに  
自分の思いを書きとめ、  
対話のきっかけにしてみましょう

☑ ノートに書くのは最期の日から後のことだけではありません。

01

生まれてから  
今日までを  
振り返る



誕生

02

今日から  
最期の日までを  
どのように  
過ごしたいか



現在

03

最期の日から  
後のことを  
どのように  
して欲しいか



最期

ご相談ください

丹波篠山市保健福祉部長寿福祉課

電話：079（552）5346

FAX：079（554）2332

# 人生会議のはじめかた



Q

「私の大事をつなぐノート」はいつ書き始めて、いつ周りの人と話し合うの？

特に決まった時期はありません。

いつからでも書きやすいページから書き始め、例えばこんな時に家族や信頼できる人に話してみましょう。元気な時に考えて、ノートに書いておくことが大切です。

- ・毎年の誕生日に
- ・お盆や年末年始の家族が集まる時に
- ・病気になって、これからの生活が不安になった時や、病院を退院する時に
- ・テレビ、新聞で訃報の報道があった時、近隣者や友人が亡くなられた時に
- ・話したくなった時はいつでも

Q

何を話し合えばいいの？

あなたが大切にしていること等、話し合うと良い内容は、「私の大事をつなぐノート」にあります。

Q

誰とどのように話し合うの？

**誰とでも、2人集まればOK**

たくさんの方が車座になって話し合うような“会議”をイメージされるかも知れませんが、あなたとご家族でも、あなたと医療・介護関係者でも、2人集まれば話し合いは始まります。

**結論が出なくてもOK**

これからの人生の希望や期待、不安など、自分の思いや考えを伝えましょう。お互いの意見を尊重し合う過程が大切です。

**何度でも書き直しOK**

一度決めたら終わりではありません。思いや考えは揺れ動くものです。ノートは何度でも書き直し、何度でも繰り返して話し合うことが必要です。

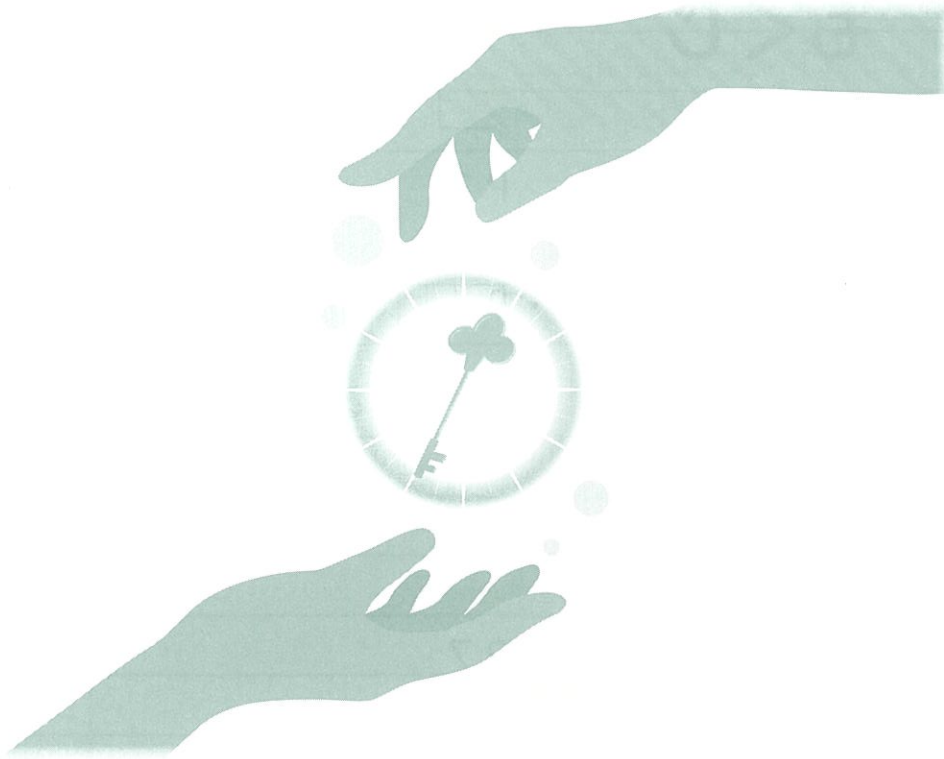
支える側  
の人へ

**何気ない会話でOK**

車座になって人生会議を開催しなくても、本人との何気ない会話に耳を傾け、本人の「想い」を聴いてみましょう。想いのピースをつなぎ合わせていくことで、本人の大事にしていること、譲れないこと、気がかりなことが見えてきます。本人が望む暮らしになるように寄り添いましょう。

# わたしの大事をつなぐノート

～自分らしく生きて逝くために～



名前



# 認知機能セルフチェッカー

Cognitive function Self checker

Lite版

## 正解を見つめるだけで 認知機能を3分で評価

筆記や口頭での回答は一切必要なし。  
認知症予防に向けたきっかけ作りに。



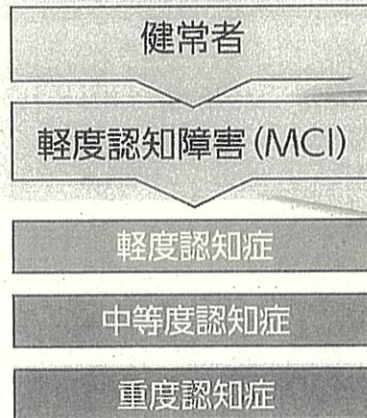
※「認知機能セルフチェッカー」は、株式会社 FOVEが提供する製品・サービスです。

健康な方を対象にサービス提供することで、MCIの早期発見を促し、個人が健常レベルへ回復するための行動変容を行うことを目指します



多くの診断がこのタイミングで行われる

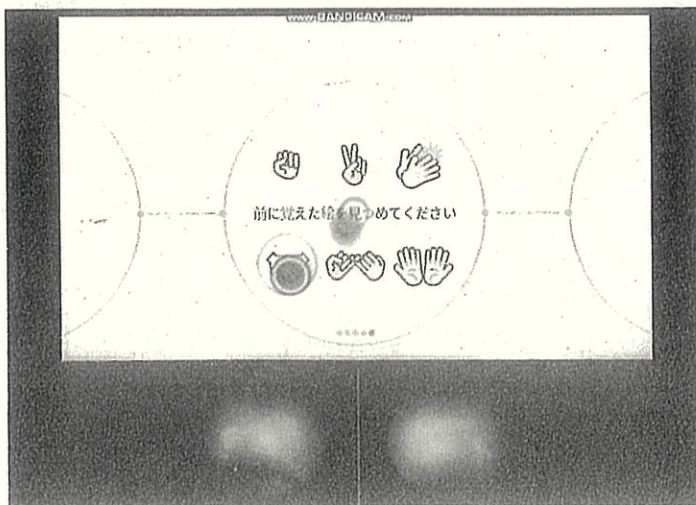
### サービス対象者



MCIから健常レベルへの回復率14~44%

MCIから認知症への推移率<sup>※</sup>1年で約10%

※Bruscoli M, Lovestone S. Is MCI really just early dementia? A systematic review of conversion studies. Int Psychogeriatr. 2004 Jun;16(2):129-40.より引用



医療機関で実際に利用される「神経心理学的検査」をベースに、

5つの認知領域を  
(記憶、注意、言語、計算、空間認識)

利用者は正解の選択肢を見つめることで回答します

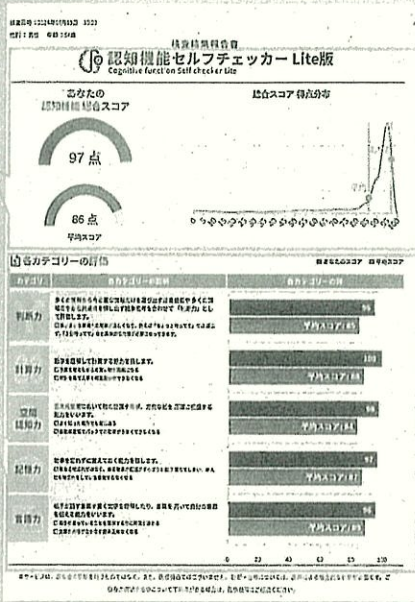


本機器は、認知症の診断を行うものではなく、また医療機器ではありません。診断・治療については医師による複合的な判断が必要です。

# テスト結果

## 〈表・上部〉

総合評価点(100点満点)と、利用者全体での順位がグラフ表示されます



## 〈表・下部〉

総合点を構成する5つの認知カテゴリー各々の点数を表示します

### MCI(軽度認知障害)とは、1歩手前の状態のこと

MCIは、今ある認知能力が元々の能力よりも、明らかに低下している状態を指します。軽度認知障害(MCI)は、認知能力が低下している状態を指します。MCIは、認知能力が低下している状態を指します。MCIは、認知能力が低下している状態を指します。

### MCI(軽度認知障害)対策

MCIは、認知能力が低下している状態を指します。MCIは、認知能力が低下している状態を指します。MCIは、認知能力が低下している状態を指します。MCIは、認知能力が低下している状態を指します。

### MCIに関するQ&A

1. MCIは、認知能力が低下している状態を指します。MCIは、認知能力が低下している状態を指します。MCIは、認知能力が低下している状態を指します。MCIは、認知能力が低下している状態を指します。
2. MCIは、認知能力が低下している状態を指します。MCIは、認知能力が低下している状態を指します。MCIは、認知能力が低下している状態を指します。MCIは、認知能力が低下している状態を指します。
3. MCIは、認知能力が低下している状態を指します。MCIは、認知能力が低下している状態を指します。MCIは、認知能力が低下している状態を指します。MCIは、認知能力が低下している状態を指します。
4. MCIは、認知能力が低下している状態を指します。MCIは、認知能力が低下している状態を指します。MCIは、認知能力が低下している状態を指します。MCIは、認知能力が低下している状態を指します。

## 〈裏面〉

認知症の一步手前の状態である「軽度認知障害(MCI)」についての説明と、予防のために必要なことを説明します

# 利用者の声 (導入医療機関でのアンケート「利用した理由は？」)



脳ドックと一緒にテストを受けることで、自分の脳の状態をより詳しく知りたいと思ったので利用した  
50代男性



人の名前がパッと出てこなかったり、家の鍵を閉めたかどうか等の物忘れがあり、不安を感じたので利用した  
50代女性



母親が認知症になったのをきっかけに、人ごとではないと思い、本サービスを利用した。  
40代女性



家族にすすめられ、認知症になったら家族にも大きな負担を掛けてしまうと思い利用した。  
60代男性

本件が該当する目標	
-----------	--

記者発表票 (記者発表・資料配布)			
発表年月日	令和7年11月10日(月)	担当地方機関	丹波篠山市
電話番号・内線	079-552-5769 内線854	担当課	社会教育・文化財課
広報担当者(発表者)	社会教育・文化財課 課長 辻川 貴志	事務担当者	藤原 裕大
同時発表先	無 ・ 有 ( ————— )		
件名	第21回 丹波篠山市展 開催		

第21回丹波篠山市展を下記、期間にて開催いたします。  
 丹波篠山記者クラブ加盟各社におかれましては、ぜひ取材いただきますようお願いいたします。

### 記

1. 会期                      令和7年11月16日(日)～22日(土)  
                              ※盆栽のみ11月20日(木)～22日(土)
2. 時間                      午前9時30分～午後4時まで  
                              ※22日(土)は午後2時まで
3. 場所                      丹波篠山市立丹波篠山市民センター
4. 出品数                   絵画(日本画・洋画)：48点  
                              彫刻・工芸：18点  
                              書：7点  
                              写真：124点  
                              計：197点

第20回丹波篠山市展 河合賞受賞作品  
長谷川 邦嘉 「秋晴の詩」



# 第21回 丹波篠山市展

河合賞  
(最優秀賞)  
副賞30万円  
特別部門を除く

丹波篠山  
市民賞  
丹波篠山市民の  
作品から選出

わたしの  
好きな作品賞  
来場者の投票により  
選出

## <会期>

展示期間

令和7年11月16日(日)~22日(土)

※盆栽のみ11月20日(木)~22日(土)

鑑賞時間

午前9時30分~午後4時 22日(土)は午後2時まで

会場

丹波篠山市立丹波篠山市民センター

一般  
部門

絵画(日本画・洋画)  
彫刻・工芸  
書 写真

特別  
部門

盆栽

## <申込>

申込方法

- ①募集要項およびホームページに掲載するフォームから申込み(事前申込)
- ②作品搬入の際に、出品申込書に必要事項を記入し提出(当日申込)

作品搬入

令和7年11月8日(土)午前10時~午後3時まで  
9日(日)午前10時~正午まで

※盆栽のみ 11月19日(水)午前10時~正午まで

※出品票を裏面もしくは底面に貼付した作品・出品申込書・出品料を受付日に搬入

※事前申込の場合、出品申込書は不要です。 ※詳しくは募集要項またはホームページをご覧ください。

主催 丹波篠山市、丹波篠山市教育委員会、丹波篠山市展実行委員会

協力 丹波篠山市文化協会、丹波篠山市茶花道協会

後援 兵庫県、丹波篠山市商工会、篠山ロータリークラブ、篠山ライオンズクラブ、城東ライオンズクラブ、多紀ライオンズクラブ、西紀ライオンズクラブ、丹南ライオンズクラブ、今田ライオンズクラブ、丹波篠山市医師会、神戸新聞社、丹波新聞社



# 第21回丹波篠山市展

第20回丹波篠山市展 河合賞受賞作品  
長谷川 邦嘉 「秋晴の詩」



## ..... 展示日程 .....

令和7年11月16日(日)から22日(土)  
ただし、盆栽は11月20日(木)から22日(土)

鑑賞時間：午前9時30分～午後4時まで  
22日(土)は午後2時まで

会 場：丹波篠山市立丹波篠山市民センター

## 第21回丹波篠山市展 出品申込書

## 出品票

【作品裏面右上に貼付】

住所	〒 - 電話 ( ) - ( ) - ( )		
フリガナ氏名	フリガナ雅号	年齢	歳
※39歳以下で市外在住の方は、いずれかに○をしてください。 丹波篠山市内の学校に在学中、もしくは市内の事業所に勤務している。		はい ・ いいえ	
<input type="checkbox"/> 出品する作品は作者個人の創作による未発表のものです。		部 門	
<input type="checkbox"/> 作品は応募規定に即しています。		いずれかに○をしてください。	
フリガナ作品名	フリガナ	一般部門	日本画・洋画・彫刻・工芸・写真・書画・特別部門
受付番号	※記入しないでください。	丹波篠山を題材とした作品は右欄に○を入れてください。	丹波篠山市民の方のみお答えください。審査の結果、選外になった場合でも展示を希望する
出品回数	今回を含め、回目	彫刻・工芸作品材質	写真作品撮影場所
応募のきっかけは何ですか？ <input type="checkbox"/> 市広報紙 <input type="checkbox"/> ポスター <input type="checkbox"/> 市HP <input type="checkbox"/> 郵送案内 <input type="checkbox"/> SNS <input type="checkbox"/> その他		はい ・ いいえ	

作品名	
氏名	
住所	

絵画（日本画・洋画）、  
彫刻・工芸、写真、盆栽  
各部門用

○作品に対するコメント（制作意図・作品に対する想い）などをお書きください。

○入選・入賞の場合、作品の横に掲示します。

※記入は任意です。

受付番号
※記入しないでください。

氏 名	作 品 名

# 第21回丹波篠山市展作品募集要項

## 1.部門及び応募規定

一般部門	規格
絵画 (日本画・洋画)	10号(53×33.3cm)以上50号(116.7×116.7cm)以内で必ず額装とする。
彫刻・工芸	立体作品は100×100×高さ200cmにおさまるものとする。平面作品は100×200cmにおさまるものとする。重さは一人で持ち運べる重さとする。工芸は、魚拓、珍木、盆石、手芸を除く。なお、切り絵・ちぎり絵は工芸とみなすこととする。
書	仕上がり寸法が79×182cm以内の枠張り、額装形式または軸装とする。てん刻作品は2顆以内の印影を1点とし、仕上りの寸法は63×48cm以内の枠張りか額装形式のものとする。読み下し文(コメント用紙)をつけること。
写真	半切(35.6×43.2cm)またはA3ノビ(32.9×48.3cm)以上、全紙(45.7×56.0cm)以内、パネルまたは額装は80cm×80cm以内とする。組写真は3枚以内として、80cm×80cm以内のパネルまたは額装にレイアウトすること。
盆栽	松柏、雑木、実物、花物を問わない。ただし、漫盆栽、ミニ盆栽は除く。

- 応募資格 15歳以上(市内外問わず)
- 出品点数 1部門につき1人1点
- 出品料 1点につき1,000円(学生・無鑑査作家は無料。)  
※学生は学生証の掲示が必要。写しても可  
出品料は作品搬入時にお支払いください。

## 2.出品申込

- 出品希望者は、以下のいずれかの方法により申込みください。
- 事前申込 募集要項または市ホームページに掲載の申込フォームから申込み。
- 当日申込 作品搬入の際に「出品申込書」に必要事項を記入し、提出。

## 3.作品搬入(丹波篠山市民センター)

- 作品搬入 出品票を貼り付けた作品と出品料を下記の日時・会場で搬入ください。
- 日時 令和7年11月8日(土)午前10時から午後3時まで  
11月9日(日)午前10時から正午まで  
※盆栽は11月19日(水)午前10時から正午まで
- 会場 丹波篠山市民センター2階ロビー ※盆栽は1階多目的ルーム1
- 作品搬出
- 日時 選外作品 11月16日(日)～21日(金)午前9時30分～午後4時  
入選作品 11月22日(土)～24日(月・祝)午前9時30分～午後4時  
※22日(土)は午後3時から

※期限を過ぎても搬入完了しない作品については、主催者は保管責任を負いません。

## 4.作品展示

応募作品のうち入賞・入選・無鑑査作品を展示します。ただし、丹波篠山市民の方については、選外になった場合でも同意を頂いた場合に限り展示します。

## 5.審査員(敬称略)

- (1) 一般部門
  - 絵画(日本画・洋画) 西田 真人、鳥頭尾 寧朗
  - 彫刻・工芸 九後 稔、加古 勝己
  - 書 酒居 石荘
  - 写真 吉村 玲一
- (2) 特別部門
  - 盆栽 宮里 凜太郎
- (3) 河合賞
  - 三木 哲夫(兵庫陶芸美術館名誉館長)
  - 酒井 隆明(丹波篠山市長)
  - 丹後 政俊(丹波篠山市教育長)

## 6.部門別講評 写真部門及び絵画部門(洋画)

## 7.賞

審査の結果、次の賞を授与します。

- 河合賞(最優秀賞) 1点 一般部門の第1席より1点のみ選出。副賞30万円(特別部門を除く)
- 市展賞 4点 一般部門・特別部門の第1席(最優秀賞を除く)副賞3万円
- 丹波篠山市民賞 1点 「丹波篠山市民」が制作した作品の中から、一番優秀な作品を選出。(河合賞を除く) 副賞3万円
- 優秀賞 5点以内 一般部門・特別部門の第2席
- 奨励賞 5点以内 一般部門・特別部門の第3席
- 新人賞 2点以内 市内在住・在勤・在学中39歳以下(一般部門から選出) ※入賞は一度のみとする。
- 佳作 入賞には至らなかったものの、優秀な作品を数点選出。
- 丹波篠山創造都市特別賞 5点以内 一般部門の作品の中から、丹波篠山市を題材とした作品を対象に授与。
- わたしの好きな作品賞 1点 一般部門の入賞作品を除く作品の中から、来場者が「最も良い」と感じた作品に投票し選出。

## 8.表彰式

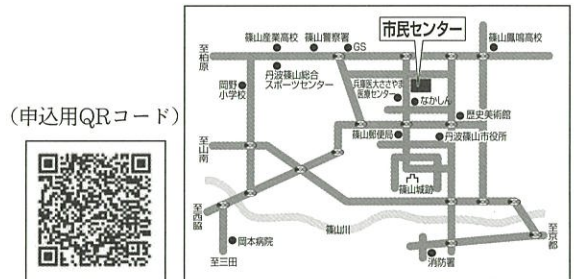
日時 令和7年11月22日(土)午後1時30分  
場所 丹波篠山市民センター 市民ギャラリー

## 9.無鑑査作家

第10回篠山市展から、入賞を重ね、各得点数が20点以上になると無鑑査作家として認定します。入賞による各得点数は、河合賞10点、市展賞5点、優秀賞3点、奨励賞2点とします。但し、得点は部門毎の得点であり、部門をまたがっての得点は加算されません。

## 10.注意事項

●一般部門の作品は、作者個人の創作による未発表のものとし、入賞・入選後、未発表の自作品でないとは判断したときは、これを取り消すことがあります。(類似作品と判明した場合も、入賞・入選を取り消す場合があります。) ●グループ展、個展、卒業制作展、修了展への出品作品、個人運営のブログ等での発表作品は、未発表とみなします。 ●著作権や肖像権等の作品に関する権利手続きは、出品者の責任のもと執り行ってください。問題が生じた場合には出品者が対応するものとし、主催者は責任を負いません。 ●特別部門の盆栽は令和2年(2020年)3月31日以前の発表作品は出品可能とします。 ●すべての作品は、室内展示可能で、ヒートンやひも等を使い、壁面または展示台に展示できる状態にして出品してください。 ●額装にはガラスを使用しないでください。アクリルは可。 ●規格の合わないもの、破損しやすいもの、他の作品に損傷を与えるものは受けません。 ●作品の保管には万全を期しますが、不慮の損傷・紛失等については責任を負いません。出品者本人がそれぞれの判断で保険加入の対応をとってください。 ●作品に関する情報について、広報物や新聞、インターネット等への掲載権は主催者に属するものとします。 ●出品に際し記入いただいた氏名等の個人情報については、市展以外の目的で使用することはありません。 ●展示会場の写真撮影は自由とするため、入場者がインターネット等で紹介することがあります。予めご了解の上、出品ください。 ●審査結果は、市ホームページにおける公表のみとし、入選者については作品名・氏名を掲載します。審査結果通知の郵送をご希望の方は、申込の際に85円切手を提出ください。



(申込用QRコード)



受付番号  
※記入しないといけない。


原文・原文  
「書」部門用

※かい書ではっきりと記入してください。

氏名(敬称)	住所
(原文)	(原文)

## 丹波篠山市展実行委員会事務局

丹波篠山市教育委員会事務局 社会教育・文化財課内 〒669-2397 兵庫県丹波篠山市北新町41  
TEL 079-552-5769 FAX 079-552-8015 MAIL syakaikyoiku\_div@city.sasayama.hyogo.jp

本件が該当する目標		
		

記者発表票 (記者発表・資料配布)			
発表年月日		担当地方機関	丹波篠山市
電話番号・内線	079-558-8891 内線437	担当課	商工観光課
広報担当者(発表者)	観光交流部 丹波篠山国際博担当課長 工藤智香子	事務担当者	丹波篠山国際博担当 小立 理恵
同時発表先	無( )・有( )		
件名	「丹波篠山国際博 日本の美しい農村、未来へ」参加団体 12月のイベントについて		

「丹波篠山国際博 日本の美しい農村、未来へ」参加団体、12月のイベントについて記者発表を行います。  
西方寺さざんか 鑑賞



開催日時: さざんか不調のためまつりは中止

開催内容: 境内には樹齢300年以上のさざんかが咲き、義民市原清兵衛の菩提碑があり、京阪神の酒造関係者の信仰を集めている。

開催場所: 西方寺(丹波篠山市今田町今田新田82)

連絡先: 079-597-2788(西方寺)

### 第41回定期演奏会



開催日時: 12月6日(土)開場17時 開演18時

開催内容: 1979年、県立篠山産業高校吹奏楽部OB・OGが中心となり結成した市民吹奏楽団である。「きいて、みて、楽しい吹奏楽」をコンセプトに演奏会を6月と12月に開催、地域行事にも参加し市の音楽文化の発展に寄与することを目的に活動している。

開催場所: 丹波篠山市立田園交響ホール

連絡先: 090-3030-5612(事務局)

## 子どもの発達支援講演会「ライフステージに合わせた関わり方」



開催日時：12月6日(土)10:00～11:45(受付09:30～)

開催内容：教育は、すべての子どもが自立し、社会に参加できるように支える営みです。  
子どもが「自分は愛されている」と感じられるとき、真の学びが生まれます。

開催場所：丹波篠山市民センター 多目的ホール

連絡先：079-552-0236 丹波篠山市児童発達支援センター「わかば」

## 丹波篠山・山城ランログイニング2025



開催日時：12月6日(土)10:00～

開催内容：かつて二百を超える山城があったといわれる、丹波篠山。日々の暮らしの背景となっている山々には、かつての痕跡が今も刻まれている。戦国乱世の兵になりきり、丹波篠山の山城を駆け抜ける！

開催場所：泊まれる学校おくも村(兵庫県丹波篠山市中5)

連絡先：090-5035-2866(丹波篠山市地域おこし協力隊 山中 望)

## 家族でつくろう洋風おせち料理！（仮称）

NO DATA

開催日時：12月6日(土)10:00～14:00

開催内容：丹波篠山国際博の食を未来へをテーマに、丹波篠山の食材を使った料理教室を開催します。  
若者離れが進んでいる「おせち」を洋風にアレンジしより親しみやすい形でご紹介。  
当日は、むかし話の紙芝居披露も行います。

開催場所：四季の森会館 食文化センター

連絡先：079-558-8891(国際博)

## Go EAST！さとやマルシェ



開催日時：12月7日(日)10:00～15:00

開催内容：丹波篠山市の東部六地区協議会が主催するハートピアセンターを会場としたマルシェです。また、今年は閉店した旧A-COOPの店舗を大学生が活用して、新しいアイデアを披露してくれます。

開催場所：ハートピアセンター(細工所117)

連絡先：

## 黒豆奉納丹波篠山出立式



開催日時：12月9日(火)10:30～11:30(仮)

開催内容：丹波篠山で獲れた黒豆が江戸幕府に献上された史実を再現し、黒豆の歴史や自然豊かな丹波篠山市の魅力を知って頂きたい思いから2年目となる出立式を開催いたします。

開催場所：篠山城跡 三の丸広場

連絡先：079-558-8891(国際博)

## ベジベジきまマルシェ



開催日時: 12月13日(土)10:00~15:00(売切次第終了)

開催内容: 市内有機野の直売、及び、有機食材を用いた飲食店の並ぶマルシェを月1回開催します。(今月から第二土曜日に開催)

開催場所: Community Space KIMAMA(旧東吹集会所)

連絡先: 079-558-8891(国際博)

## つくって挑む! 謎解きクリエイティブワークショップ



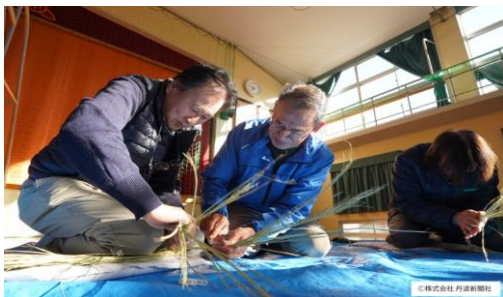
開催日時: 12月14日(日)

開催内容: 本ワークショップは、市内の小・中学生が地域の歴史や文化を題材に「謎解きづくり」を体験し、創造力や発信力を育むプログラムです。

開催場所: 春日神社

連絡先: 079-558-8891(国際博)

## おくも村しめ縄づくり



開催日時: **12月14日(日)10:00~**

開催内容: 昔から各家庭で作られてきたしめ縄も今では数名しか作れる人がいなくなりました。伝統を繋ぐために作っていきます。  
**詳細はこれから決定します。**

開催場所: 泊まれる学校おくも村

連絡先: 079-558-0014

## 丹波篠山の農村風景を守る 協門移築プロジェクト



※イメージ画像

開催日時: 12月中(現状未定)

開催内容: 丹波篠山の農村風景を守ると共に、日本の伝統的な建築物や農村風景の魅力を日本・世界に発信する。プロジェクトではワークショップ形式にして、移築の技術や古民家、丹波篠山暮らしへの関心を高める方法で行う。

開催場所: 大芋地区改修現場

連絡先:

## 篠山混声合唱団75周年記念リサイタル



開催日時: 12月21日(日)14:00開演(13:30開場)

開催内容: 丹波篠山国際博の協賛事業として、幅広い年代に、合唱の楽しさを身近に知って頂くため、ポップスやアニメソングなども取り入れ、定番である合唱組曲などの演奏を披露します。多くの方のご来場をお待ちしています。

開催場所: 丹波篠山市立田園交響ホール

連絡先: